

赤木りえ shezoo
flute piano

2023 06月14日(水)

開場 19:30

開演 20:00

(2ステージ入替無) (1drink=600~)

MC=3300+2drinks order

CAFE BEULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail: info.cafebeulmans@gmail.com

メールご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



赤木りえ

カリブ海と日本を拠点に活躍するカリビアン・フルートの第一人者。クラシックの確かな技術とサルサならではのアグレッシブさが混ざった演奏は、カリブ海で人気が高い。2002年に自身のアルバムでミシェル・カミロと共演。12年にはプエルトリコのジャズ・フェスでメイン・アクトを務め、1万人の観客を熱狂させた。また日本では、アニメ音楽の巨匠、梶浦由記の主要メンバーとしても活躍。『鬼滅の刃 (TV版)』、『歴史秘話ヒストリア』『花子とアン』での印象的なフルートはつとに有名だ。最新作はニューヨーク・サルサ界の伝説、ラリー・ハーロウとのコラボによる『魔法の国の魔法のフルート』(20)。また05年には文化交流の大きな貢献から、プエルトリコのコネスコから表彰されている。

東京藝術大学 器楽科(フルート専攻)卒業。

shezoo

16歳でミュンヘン国立音楽大学に入学。情景や映像を喚起させるアーティストとして多様な形で音楽を生み出す。その音楽は美しく、妖しく、懐かしく、深い音世界へと聴くものを誘う。CM、映画、舞台音楽の作編曲、アートとのインスタレーションを手掛ける。バンド、ユニットとしてはトリニテ、透明な庭、みみたば、Eternal flame、夜の音楽、shinono-me、倭文織、たまフラ他に参加、様々なアーティストとの共演、楽曲提供を行う。2018年絵画、朗読、音楽によるアンデルセン「絵のない絵本」、夏目漱石「夢十夜」の制作、音楽監督を担当。2019年から横浜エアジンにて7人の歌手との連続ライブシリーズ「七つの月」を行っている。2021年2月に上演された「マタイ受難曲 2021」の企画、編曲、脚本、音楽監督を担当し大きな反響を呼ぶ。オリジナル作品を集めたアルバムとして「nature circle」「prayer」「月の歴史」「神々の骨」「prayer sabato santo」、コラボアルバム「Invisible Garden」「Moon night parade」および音楽担当映画、舞台のサウンドトラックCD、DVDのリリースがある。2023年1月7日、マタイ受難曲 2023@白寿ホールを準備中。

<https://www.facebook.com/shezoo.shizu.73shezoo.cocolog-nifty.com>